

# 平成27年度 第1回

## 端野まちづくり協議会開催結果について

- 日 時 平成27年4月27日(月)  
午後7時00分～午後8時55分
  
- 会 場 北見市端野総合支所 1階 会議室 1・2
  
- 出席者
  - 協議会委員(計13名)  
岡村廉明会長 山内幹司副会長  
小田大典委員 斉藤千尋委員 柴田登与志委員  
永沢章治委員 沼崎栄治委員 細川純子委員  
保里隆道委員 松崎常雄委員 水口馨委員  
森谷幸弘委員 渡辺まゆみ委員
  - 北見市  
藤田自治区長 田辺教育事務所長 加藤市民環境課長  
福島建設課長
  - 事務局  
似内総合支所長 上銘総務課長 伊藤地域振興係長  
川合主任
  
- 傍聴者 1名
  
- 次 第
  - 1. はじめに ----- 1
  - 2. 委嘱状交付 ----- 1
  - 3. 審 査 ----- 3
    - (1) まちづくりパワー支援補助金 公開審査
  - 4. そ の 他 ----- 13
    - (1) 合併10周年市民参加型事業実行委員募集について
    - (2) 北見市景観計画について

## 意見交換・質疑の主な内容

1. はじめに 及び	2. 委嘱状交付
事務局	<p>ただいまから第1回端野まちづくり協議会を開催いたします。</p> <p>会議に先立ちまして、4月1日付で職員の人事異動がありましたので、ご紹介いたします。</p> <p>資料につきましては、資料1の「北見市端野自治区行政組織図」をあわせてご覧ください。</p> <p>はじめに、3月31日で藤澤自治区長が退任され、新たに藤田自治区長が4月1日に就任されましたので、一言ご挨拶いたします。</p>
藤田自治区長	<p style="text-align: center;">--- 藤田自治区長より挨拶 ---</p>
事務局	<p>続きまして、原田総合支所長が退職され、後任に似内総合支所長、横山教育事務所長の後任に田辺教育事務所長、市民環境課長に加藤課長、建設課長に福島課長となりましたので、一言ずつご挨拶いたします。</p>
似内総合支所長	<p style="text-align: center;">--- 似内総合支所長より挨拶 ---</p>
田辺教育事務所長	<p style="text-align: center;">--- 田辺教育事務所長より挨拶 ---</p>
加藤環境課長	<p style="text-align: center;">--- 加藤市民環境課長より挨拶 ---</p>
福島建設課長	<p style="text-align: center;">--- 福島建設課長より挨拶 ---</p>
事務局	<p>新たな体制で端野のまちづくりを進めていきますので、引き続きよろしくお願いたします。</p> <p>次に、自治連絡会選出の菊池委員に替わり、永沢章治さんのご選出を自治連絡会よりいただきましたので、藤田自治区長より、今回新しく委員になられました永沢章治さんに委嘱状を交付させていただきます。</p> <p>永沢さんは、そのまま自席にて委嘱状をお受け取りください。</p>
	<p style="text-align: center;">--- 委嘱状交付 ---</p>
事務局	<p>ここで、新しく委員になりました永沢委員より一言ご挨拶をお願いいたします。</p>
永沢委員	<p>端野町自治連絡会より、端野まちづくり協議会委員に選出されました、永沢です。</p> <p>まだ何もわかりませんが、よろしくお願いたします。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、ここで岡村会長よりご挨拶をいただきます。</p>
岡村会長	<p>こんばんは。</p> <p>皆さんお疲れのところ、夜のこの時間にお集まりいただきまして、ありが</p>

	<p>とうございます。</p> <p>先ほどご挨拶いただきました、藤田自治区長はじめ、似内総合支所長、田辺教育事務所長、各課長の皆さんには、新たに端野のまちづくりについて一緒にご参画いただくということで、これからよろしくお願ひしたいと思っています。</p> <p>以前からお伝えしておりますが、一般の市民がこうして集まって協議会を開いておりますので、市民目線の平易な言葉使いでわかりやすく説明していただけるよう、職員の皆さんにお願ひいたします。</p> <p>前回の協議会におきまして、私が北見市公共施設マネジメント作成委員会の委員にご推薦いただきまして、その後、4月22日に第1回の委員会がありました。</p> <p>その場で説明のあったことに若干触れさせていただきますが、このことについては昨年度から、庁内で検討が続いております、すでに公共施設マネジメント基本方針が策定されております。</p> <p>その方針は、1. 施設の再編や複合化により公共施設の総量を削減します、2. 適切な改修、補修で公共施設にかかるコストを平準化します、3. 安全、安心な公共施設を市民に提供し続けます、となっております、この基本方針にもとづいて今後委員会で公共施設マネジメント計画を策定していくということになります。</p> <p>前回を含めて5回の委員会で、平成27年の12月を目途に作っていくということです。</p> <p>前回の委員会では、北見市全体から抽出した方にアンケートをお配りして意向調査をするという説明がありました。</p> <p>また委員会の内容について報告することがありましたら、この場でご報告させていただきたいと思ひます。</p> <p>暖かくなってきました、農作業も順調に進んでいるように拝察しております。</p> <p>怪我など無いように頑張りたいと思ひますし、交通事故もこれから気になるところです。</p> <p>皆さん、車の運転、歩行等に十分注意されて、またこれからもまちづくりに取り組んでまいりましょう。</p> <p>今日はどうぞよろしくお願ひいたします。</p>
事務局	<p>続いて、藤田自治区長から行政報告をいたします。</p>
藤田自治区長	<p>--- 藤田自治区長より行政報告 ---</p>
事務局	<p>これからの会議の進行につきましては、会長にお願ひしたいと存じますので、よろしくお願ひいたします。</p>
岡村会長	<p>それでは、会議に入ります前に、会議の成立について事務局から報告がござひます。</p> <p>事務局報告願ひます。</p>

<p>事務局</p> <p>岡村会長</p>	<p>本日の出席委員数は、正副会長を含め 15 名中 13 名でございます。</p> <p>北見市自治区設置条例第 7 条第 3 項の規程に基づき、半数以上の出席がありますので、本日の会議が成立いたしますことをご報告申し上げます。</p> <p>先ほど、自治区長から行政報告が行われましたが、委員の皆さんからご質問などございませんか。</p> <p>なければ、「行政報告」については以上で終わります。</p>
<p>3. 審査</p>	
<p>岡村会長</p> <p>事務局</p> <p>岡村会長</p>	<p>それでは、次第 3 の「審査」に入らせていただきます。</p> <p>本日は「まちづくりパワー支援補助金」について公開審査を行います。</p> <p>のちほど各応募団体からプレゼンテーションを行っていただき、質疑のあと審査を行います。最初に審査の進め方について事務局より説明願います。</p> <p>説明に入ります前に、前回の 3 月 24 日に開催されました平成 26 年度第 8 回まちづくり協議会で、渡辺委員よりご質問をいただいております。まちづくりパワー支援補助金の予算について、関連がありますので、審査の前にご回答させていただきます。</p> <p>ご質問の内容は、まちづくりパワー支援補助金の予算は、北見自治区が 400 万円、端野、常呂、留辺蘂自治区が 150 万円ですが、各自治区の応募状況、採択状況次第で、どこかの自治区で応募が少なく予算を多く残している場合で、他の自治区では応募が多数あり予算が足りなかった場合に、予算の余裕がある自治区から足りない自治区に流用ができないかというご質問でした。</p> <p>まちづくりパワー支援事業の補助金は平成 19 年度から始まり、これまで様々な見直しを行ってきたところですが、平成 21 年に各自治区の予算枠を増額し、端野、常呂、留辺蘂自治区は 100 万円の予算額を 150 万円に増額させていただいたところです。</p> <p>その中で、まちづくりパワー支援補助金は自治区完結型の独立予算という扱いで、ある自治区で予算の余裕がある場合であっても、お互いに予算を融通しないと決めた経過があります。</p> <p>これは各自治区が最後まで責任を持って、まちづくり活動を活性化させることを目的に、各自治区 2 次募集、3 次募集というように、事業が実施可能なぎりぎりの時期まで、各自治区でまちづくり活動を呼び起こしていくということからも、予算に余裕がある場合でも、各自治区間で融通はしないということで決めた経緯がありますので、ご理解いただきたいと思っております。</p> <p>それでは、次第 3 「審査」の進め方について、説明いたします。</p> <p style="text-align: center;">--- 事務局より説明 資料 2 から資料 3 ---</p> <p>ただいま説明をいただきましたことについて、ご質問ご意見はございませんか。</p> <p>それでは、審査及び応募団体からのプレゼンテーションを始めます。</p> <p>まず最初に事業 1 「忠志ふれあい環境隊」の代表の方は、こちらに着席願います。</p>

	<p>審査資料については資料 3 の 3 ページから 5 ページになります。</p> <p>--- 事業 1 代表者 寒河江 博 氏 着席 ---</p>
岡 村 会 長	<p>それでは事業 1 申請団体「忠志ふれあい環境隊」、事業名「忠志桜パーク事業」について審査を行います。</p> <p>それでは団体からの説明をお願いいたします。</p>
事業 1 代表者	<p>--- 事業概要説明 ---</p>
岡 村 会 長	<p>ありがとうございました。</p> <p>事業の説明をいただきましたので、委員の皆様から、質疑を受けたいと思います。</p> <p>ご質問はございませんか。</p>
保 里 委 員	<p>花壇の大きさですが、もともとあった花壇と同じ大きさで考えていますか。</p>
事業 1 代表者	<p>だいたい同じ程度を予定しています。</p> <p>15メートルの 20 メートルぐらいだと思います。</p> <p>以前は傾斜を利用して花壇を作っていましたので、かなり土をいれていましてから、もったいないのでそれを移動して花壇を作ろうと思っています。</p>
小 田 委 員	<p>詳しい場所はどこでしょうか。</p> <p>元の忠志小学校のグラウンドあたりでしょうか。</p>
事業 1 代表者	<p>今の生活センターは学校の跡地ですが、少し高台になっていて、傾斜があって下がグラウンドになっています。</p> <p>以前は斜面を利用して、立体花壇になるように作っていました。</p> <p>そのあたりは、以前は忠志の地域の中心的な場所でしたが、過疎で住民がほとんどいなくなりました。</p> <p>今は忠志桜パークの付近が人が多いので、せっかく植える花ですから多くの人の目に触れるように移設したいということになりました。</p>
水 口 委 員	<p>地域の方々には、忠志という小さな集落の中でこのような事業を行ったことで、仲間意識が高まったなどという変化はありましたか。</p>
事業 1 代表者	<p>最初のきっかけは私たち 3 家族が始めたことで、みんな遠巻きに見ているような状態でした。</p> <p>今回花壇を作ってほしいという要望が出たとおり、最近はかなり関心をもってきているなと感じています。</p> <p>以前忠志桜パーク事業で植えた桜は、まだ植えて 3 年目なので小さいですから、いつ花見ができるかわかりませんが、今回 30 年くらい経っていて 7, 8 メートルほどの桜を移設しますので、その桜が咲けば花見もできるだろうと</p>

	<p>考えています。</p> <p>一年でも早く桜を見たいということで、かなり関心をもって見ていてくれます。</p>
松崎委員	<p>予算書の中の支出で、使用料・賃借料にダンプやバックホー、クレーンを1日借りるとなっていますが、随分金額が安くはないでしょうか。</p>
事業1代表者	<p>大型ダンプで3台分くらいの土が入るので、4tダンプ一日借りても1万円くらいで、あとミニユンボを借りますが、積み込みでトラクターが必要になれば手持ちのものを使いますし、予算はこの程度でいいだろうと思っています。</p>
松崎委員	<p>桜の木を移動するとなると、もう少しかかりませんか。</p>
事業1代表者	<p>去年やってみたのですが、会員にクレーンを持っている人がいますので、それで釣り上げて、ユンボで少し掘ってコモで巻けば、桜の根は意外と浅いので素人でもできました。</p> <p>それで、そんなに予算もかからないと考えています。</p>
岡村会長	<p>他に質疑はございませんか。</p> <p>それでは、事業1に係るヒアリングにつきましては、以上で終わります。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>--- 事業1代表者 退席 ---</p>
岡村会長	<p>次に事業2「ひと粒のいのちの会」の代表の方は、こちらに着席願います。</p> <p>審査資料については資料3の7ページから9ページになります。</p> <p>--- 事業2代表者代理 横地 ひろみ 氏 着席 ---</p>
岡村会長	<p>それでは事業2申請団体「ひと粒のいのちの会」、事業名「いのちを育む食育・映画上映事業」について審査を行います。</p> <p>それでは団体からの説明をお願いいたします。</p> <p>--- 事業概要説明 ---</p>
岡村会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>事業の説明をいただきましたので、委員の皆様から、質疑を受けたいと思います。</p> <p>ご質問はございませんか。</p>
渡辺委員	<p>周知方法についてですが、学校 PTA とあるのはどこまでの範囲で周知される予定ですか。</p>

事業2 代表者代理	教育委員会にお願いしまして、教育委員会から各学校へお願いしていただく予定です。
渡 辺 委 員	端野自治区のみでしょうか。
事業2 代表者代理	北見市全体の小学校の予定です。
渡 辺 委 員	小学校のみですか。
事業2 代表者代理	小学校のみだったと記憶しています。 幼稚園に関しては会員が配って歩く予定です。
渡 辺 委 員	若い世代の方を対象にした事業ということで理解してよろしいでしょうか。
事業2 代表者代理	そうです。
水 口 委 員	今、世の中全体が、食べ物とかいのちとかに関心が高まっている時代です。 いろいろなところがこのことに関わりを持っていますが、農業団体や農協、食育教育だとか、私も個人的に関わりがありますが、「ひと粒のいのちの会」として去年やってみて、市民や関わりのあるところからの反応はどうでしたか。
事業2 代表者代理	映画上映に関して言えば、市内の映画館でやっているような内容の映画ではないのですが、子を持つ親として子どもに繋いでいく未来が、温かい気持ちになるような思いを共有したいという思いで、上映させていただきました。 みなさんに頂いた感想のアンケートを見ると、同じようなことを感じていただけたなど、共有することができたなど感じています。
山 内 副 会 長	端野自治区は農村で、農業が主体の食べ物、食品に対して敏感で、大事に思っています。 こういう事業を通じて、地元の食べ物、食糧についての認識を深める別の面の努力をいただければありがたいなと思っています。 ぜひともこの事業で頑張っていただきたいと思います。
事業2 代表者代理	ありがとうございます。
森 谷 委 員	今年は2回の映画上映と食育の講演ということで、たくさん企画しているようですが、チケットの販売予定数が100枚となっているのは、映画を見るときにはチケットが必要で、食育の講演については参加料を取る予定はないのでしょうか。 材料費などいろいろかかるのではないかと思うのですが、どうでしょうか。

事業2 代表者代理	<p>申し訳ありません。</p> <p>代理で来ており、詳細が分からずお答えすることができませんので、持ち帰り確認いたします。</p>
岡村会長	<p>わたしは一昨年、「天のしずく」の映画上映に参加させていただきましたが、今の若い父親、母親は食に対して軽視しがちというか、コンビニに行けば何でも売っている時代ですよね。</p> <p>そこから脱皮しなくてはいけないということを感じ取れるということで、ある程度の年齢になりますとすでにもう解っていることですが、親の教育という部分ですごくいいなと思いました。</p> <p>ぜひとも頑張っていたきたいと思います。</p>
山内副会長	<p>食育というのは、私たちも農家として物を作る者としては、やはり非常に大事なことだと思いますし、ましてや子どもたちに食べさせるものというのは、今の親は厳選して安全なものという気持ちがあると思います。</p> <p>もし、映画の上映や講演の次の段階として、安全なものを選ぶだとか、そういう段階が来ましたら協力させていただきたいと思っておりますので、ぜひ代表の方にもお伝えください。</p>
岡村会長	<p>他に質疑はございませんか。</p> <p>それでは、事業2に係るヒアリングにつきましては、以上で終わります。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>--- 事業2 代表者代理 退席 ---</p>
岡村会長	<p>次に事業3「たんの子どもスポーツ応援団」の代表の方は、こちらに着席願います。</p> <p>審査資料については資料3の11ページから13ページになります。</p> <p>--- 事業3 代表者 林 裕 氏 着席 ---</p>
岡村会長	<p>それでは事業3 申請団体「たんの子どもスポーツ応援団」、事業名「夢に向かって「未来への挑戦」事業」について審査を行います。</p> <p>それでは団体からの説明をお願いいたします。</p> <p>--- 事業概要説明 ---</p>
岡村会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>事業の説明をいただきましたので、委員の皆様から、質疑を受けたいと思います。</p> <p>ご質問はございませんか。</p>
森谷委員	<p>2年目ということですが、去年は天気の心配もありましたが、好評に終わっ</p>

事業 3 代表者	<p>たと聞いています。</p> <p>事業としては、プロ野球の選手と触れ合って経験することは、なかなかできませんので、子どもたちは貴重な体験をしていると思います。</p> <p>ただ、この支援補助金は最長でも 5 年で、今回は 9 割ですが 4 年目以降は減っていきます。</p> <p>今後も継続してこの事業を続けていくには、形を変えていかななくてはいけないのではと思います。</p> <p>現時点では補助金をもらっての計画ですが、将来的にもずっと、形を変えながらやっていこうと考えているのかどうか教えてください。</p> <p>予算に載せていますが、北見軟式野球熱球会から今回は 2 万円の寄付をもらう予定です。</p> <p>この先 4 年、5 年と続けるとまちづくりパワー支援補助金は減っていきますが、北見熱球会から補助をいただきながら、これからも資金を上手に作っていこうと考えています。</p>
水 口 委 員	<p>ファイターズは道内各市町村に、選手を 1 人か 2 人応援隊のように出していますよね。</p> <p>この事業はそれとうまくタイアップするなど考えた方が、今後のためにも役に立つのではないのでしょうか。</p> <p>北見市が誰になっているのかまではわかりませんが、どうでしょうか。</p>
事業 3 代表者	<p>私も北見市が誰なのか今資料がなくてわかりませんが、津別町は中田翔選手が来ていたように記憶しています。</p> <p>そのタイアップ事業については、北見市の企画財政部あたりの企画かなと思います。</p> <p>ただ、先日球団社長と話をする機会がありまして、その時に、特に端野自治区ではこれだけ事業をやってもらっていて、今後もうまくいけば今年も含めて 4 年は継続して行っていく予定ですし、他の自治体と比べたら優遇してお付き合いしたいというお話はいただきました。</p> <p>来年は合併 10 周年ということもありますし、日本ハムファイターズに何か依頼があるようでしたら、それにも応じるというような話もさせていただいています。</p> <p>そういったことも視野に入れて、展開していきたいと思っています。</p>
渡 辺 委 員	<p>今回は参加費として 300 円を計上されていますが、300 円の内訳を教えてください。</p> <p>昨年は参加費が 1,000 円で、帽子がもらえたように記憶していますが、今回は参加費は 300 円だけで帽子代は補助金を使って、ということになるのでしょうか。</p>
事業 3 代表者	<p>参加費を 1,000 円から 300 円に下げたのは、前回、父兄の方から「高いです」 という意見が結構あったことが理由です。</p>

	<p>まちづくりパワー支援事業ということですから、もっと安くしてもらうことはできないでしょうかという意見も、父兄の方からありました。</p> <p>参加費が 300 円になったから帽子がもらえなくなるということはありません。</p> <p>この予算計上の中では、参加費をゼロにすることはできませんので、300 円がちょうどバランスのとれた金額かなと思い、このようになりました。</p>
渡 辺 委 員	<p>とてもいい事業なので、これから先も継続して続けて欲しいと思うのですが、4 年目 5 年目と継続していくと補助率が下がっていきます。</p> <p>この先補助金が減っていった時、どうしてあの時 300 円に値下げしたのかということになりませんか。</p>
事業 3 代表者	<p>臨機応変に対応という言葉が妥当かどうかわかりませんが、参加料 300 円は変えることなく、その予算の中で 5 年後 10 年後を考えて対応していきたいと考えています。</p> <p>なおかつ、参加料をゼロにする方法はないかということを考えながら、継続して行っていきたいと思っています。</p>
小 田 委 員	<p>「子どもスポーツ応援団」という名称ですが、野球に特化しています。</p> <p>他のスポーツについては、検討されないのでしょうか。</p>
事業 3 代表者	<p>私もスポーツ応援団として、例えば剣道はどうだろうか、バレーボールはどうだろうか、情報交換をして考えています。</p> <p>ただ、なぜ野球に特化するかということ、スポーツを教えるためにプロ選手と触れ合う機会が得やすいのは野球です。</p> <p>例えばバレーボールやバスケットボールではどうなのかということ、ギャラを考慮しますと、ほとんど無理です。</p> <p>また、バレー、バスケットの元プロ選手をどうにかして呼べないかと検討しても、どうしたらいいのか手法もわからないのが現状です。</p> <p>どちらかということ、できないという結論になってしまいます。</p> <p>日本ハムファイターズは地域貢献として活動していますし、安いギャラで元プロ選手を呼ぶことができるということで、野球という選択肢になる現状です。</p> <p>ただ、野球に限らず色んなことができないか、常に検討は重ねています。</p>
小 田 委 員	<p>北海道にはコンサドーレとかもありますし、そういうところに繋がりのある方がいれば、活動の幅も広がるのでしょうか。</p> <p>会員を増やししながら、そういったところに活動の幅を広げていただけるといいなと思います。</p>
山 内 副 会 長	<p>やはり野球は競技者人口も多いですし、スポーツの頂点というイメージもあり、プロ選手と触れ合える機会も多いです。</p> <p>他のスポーツも検討されているようですが、現状として野球に特化してい</p>

	<p>ますから、名称を「野球応援団」としてもいいのではないのでしょうか。</p>
事業 3 代表者	<p>今後も他のスポーツの検討を続けますが、団体名については次回までに再検討いたします。</p>
岡 村 会 長	<p>他に質疑はございませんか。  それでは、事業 3 に係るヒアリングにつきましては、以上で終わります。  ありがとうございました。</p> <p>--- 事業 3 代表者 退席 ---</p>
岡 村 会 長	<p>次に事業 4「たんの観劇推進委員会」の代表の方は、こちらに着席願います。  審査資料については資料 3 の 15 ページから 17 ページになります。</p> <p>--- 事業 4 代表者 三好 義宣 氏 着席 ---</p>
岡 村 会 長	<p>それでは事業 4 申請団体「たんの観劇推進委員会」、事業名「観劇文化推進事業」について審査を行います。  それでは団体からの説明をお願いいたします。</p> <p>--- 事業概要説明 ---</p>
岡 村 会 長	<p>ありがとうございました。  事業の説明をいただきましたので、委員の皆様から、質疑を受けたいと思います。  ご質問はございませんか。</p>
山 内 副 会 長	<p>会員が 10 名とのことですが、メンバー構成はどんな職種の方がいらっしゃいますか。  元「ねぎぼうず」に入っていた団員などいるのでしょうか。</p>
事業 4 代表者	<p>端野自治区内の農業者や公務員など、この事業に賛同いただいている方で、様々な職種のメンバーです。  元「ねぎぼうず」の団員もいます。</p>
森 谷 委 員	<p>今年 2 年目ですが、昨年のグリーンホールで行った公演ではどのくらいの入場者数がありましたか。</p>
事業 4 代表者	<p>昨年は、約 100 名ということで報告させていただいています。  グリーンホールは 301 席のホールですので、席の印象としてはぱらぱら感がありましたが、100 名ほどの方に参加いただきました。</p>
森 谷 委 員	<p>今回は 200 席ということで予算計上されていますが、実際の入場者数が少</p>

	<p>なくなると収入支出のバランスで苦しくなることもあるかと思います。</p> <p>予算の中では、様々なネットワークとの連携を図りながらとなっていますので、なんとかやっていけるのかと思いますが、いい作品を格安でまちの人たちに見せていただけるように努力していただけるようお願いいたします。</p>
事業 4 代表者	<p>昨年、チケット収入は 1,000 円で計上しておりました。</p> <p>そうメジャーな作品ではありませんでしたので、1,000 円という金額設定にご理解いただける方が少なかったという現状でした。</p> <p>それで今年は 500 円に抑えて、さらにたくさんの方に参加していただけるようにしようということで、予算計上させていただいているところです。</p>
小 田 委 員	<p>以前は「ねぎぼうず」の活動が活発だった経過もありますし、その当時のひとたちがもう一度というのは難しいかもしれませんが、演劇関係の活動がまた活発化するといいなと思いますので、ぜひ頑張ってください。</p>
水 口 委 員	<p>かつて端野町では、演劇でいろんな人たちが活躍した時代がありましたが、今は、高校演劇もあまり盛んではないので商業高校も部員が少ないようで、他の学校と合同で活動したりなどしているようです。</p> <p>例えばこういう公演の中で、商業高校といった地元の高校生の演劇のすそ野を広げる糧にさせていただきたいです</p> <p>中学生ですと顧問の先生の力添えがないと演劇は難しいと感じますが、高校生くらいになると演劇が好きな生徒が自主的に活動していたりしますので、そういう生徒たちとこういう公演の中で関わりを持つことができる場面を作っていただくといいのではないのでしょうか。</p> <p>商業高校ばかりではなく、北見市内の高校で、合同で活動しているところがあると記憶していますので、そういった生徒と関わりが持てるといいのではないかなと思います。</p>
事業 4 代表者	<p>昨年、当初はそこまで考えていなかったのですが、券の売れ行きが悪かったため、高校の演劇部に招待券を出しまして、ぜひ観に来てほしいとお誘いをしました。</p> <p>結果としては、実際に来ていただいた方は数名に留まりました。</p> <p>今年は昨年の反省もふまえて、もちろん観に来ていただくことと併せて、その後プロの方とうまくかわりが持てないかという事について、さらに追及していきたいと考えています。</p>
岡 村 会 長	<p>他に質疑はございませんか。</p> <p>それでは、事業 4 に係るヒアリングにつきましては、以上で終わります。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>--- 事業 4 代表者 退席 ---</p>
岡 村 会 長	<p>審査対象事業の 4 事業すべてのプレゼンテーション、ヒアリングが終了し</p>

	<p>ました。</p> <p>応募団体の方々には大変お忙しい中、来ていただき、まちづくり協議会を代表しましてお礼申し上げます。</p> <p>また、日ごろから地域活動や地域活性化事業など先頭となって実践いただいていることに感謝申し上げます。</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>それでは、これより評価を行いますので、よろしく願いいたします。</p> <p>「審査評価シート」での評価となりますが、評価項目は①から⑤までの 5 項目です。</p> <p>各項目最高で 5 点で合計の最高点が 25 点であり、中間点の 13 点以上が採択候補事業となり、順位を付けます。</p> <p>委員のみなさんの評価が終わり次第、事務局が回収し、集計を行いますので、評価の終わった評価シートはそのまま机に置いておいてください。</p> <p>集計の間、10 分程度休憩といたしますので、評価点の記入が終わった方から随時休憩してください。</p> <p>それでは、まず「審査評価シート」右上に、ご自身の名前を記入し、名前を記入された委員から「審査評価シート」に評価点を記載願います。</p> <p>それではよろしく願いします。</p> <p>--- 休憩 10 分 ---</p>
岡 村 会 長	<p>休憩を解いて会議を続けます。</p> <p>それでは、評価集計が完了しましたので、審査結果を発表いたします。</p> <p>順位 1 位、事業 1「忠志桜パーク事業」、評価点は 19.91 点であります。</p> <p>順位 2 位、事業 3「夢にむかって「未来への挑戦」事業」、評価点は 18.64 点であります。</p> <p>順位 3 位、事業 4「観劇文化推進事業」、評価点は 18.55 点であります。</p> <p>順位 4 位、事業 2「いのちを育む食育・映画上映事業」、評価点は 17.82 点であります。</p> <p>審査の結果、4 事業とも採択候補事業の基準点に達しておりますので、まちづくり協議会としては、すべて採択候補事業とすべきものと判断いたしますが、予算額 150 万円を超えておりますので、順位が 4 位の団体にあっては減額となりますことから後程、事務局と事業実施可能か、ご協議をお願いいたします。</p> <p>以上で「まちづくりパワー支援補助金」の審査を終了いたします。</p> <p>事務局から補足がありますか。</p>
事 務 局	<p>ただいま会長からもありましたとおり、順位 4 位の「いのちを育む食育・映画上映事業」につきまして、予算額 150 万円を 2 千円超えておりますので、応募要求額 27 万円から 2 千円を減額した 26 万 8 千円で、事業可能かどうか後日協議させていただきます。</p> <p>この額では事業実施ができないとなった場合には、再募集となりますので近いうちに再度、委員のみなさんにお集まりいただくこととなります。</p>

岡 村 会 長	<p>いずれにしましても、順位 4 位の団体との協議結果について正副会長にご報告させていただき、最終的な審査結果として正副会長にご一任いただいて、市長に報告することとなりますので、ご理解いただきたいと思ひます。</p> <p>ただいまの補足説明につきまして、ご質問のある方はいらっしゃいませんか。</p> <p>それでは、「まちづくりパワー支援補助金」については、以上で終わります。</p> <p>最後になりますが、プレゼンテーションに出席いただきました 4 団体の皆様におかれましては、長時間にわたりご協力いただきありがとうございました。</p> <p>--- 4 団体退席 ---</p>
4. その他	
岡 村 会 長	<p>それでは次第の 4「その他」に入らせていただきます。</p> <p>その他の 1「合併 10 周年市民参加型事業実行委員募集」について、事務局より説明願ひます。</p>
事 務 局	<p>説明の前に、前回のまちづくり協議会で水口委員より、平成 27 年度の予算概要に関しまして、合併 10 周年の検証経費として 460 万円計上している内訳についてのご質問がありましたので、先に回答させていただきます。</p> <p>460 万円の合併検証の内訳については、合併 10 周年の検証では外部検証を行う予定としており、その前段の基礎資料の作成費、市民アンケートなどの実施、それらの報告書の作成などの経費として 380 万円、外部検証委員の報酬、費用弁償等で 23 万円、その他会場使用料や各種消耗品等となっています。</p> <p>合併 10 周年の検証では、合併後新しい北見市が進めてきたまちづくりを検証し、今後の市政運営の方向性を見出すことを目的としまして、市民意識調査、新市まちづくり計画の進捗状況や、合併事務事業の現況調査などを実施しまして、その調査結果を踏まえて、庁内の検討会議や第三者で構成します外部検証会議を行う予定です。</p> <p>客観的な検証に努め、さらなる北見市の発展を図ることとしております。</p> <p>次期総合計画へ継承できるように、準備を進めているところですので、ご理解いただきたいと思ひます。</p> <p>それでは、「合併 10 周年市民参加型事業実行委員募集」についてご説明いたします。</p> <p>--- 事務局から説明 資料 4 ---</p>
岡 村 会 長	<p>ただいま説明がありましたことについて、何かご質問ございますか。</p> <p>それでは「合併 10 周年市民参加型事業実行委員募集」については、以上で終わります。</p> <p>次に、次第の 4 その他の 2、「北見市景観計画」について、事務局より説明</p>

事務局	<p>願います。</p> <p>--- 事務局より 資料・冊子「景観計画書」について説明 ---</p>
岡村会長	<p>ただいま説明がありましたことについて、何かご質問ございますか。</p>
水口委員	<p>この冊子をもって、さっとは読んだものの、まだ詳しく読み込めていませんが、一番大事なことが書かれていません。</p> <p>まず、59 ページに記載されている「北見市景観審議会委員名簿」の委員は、「景観計画策定委員会」が作った原本を、最終的に審議しただけの委員の名簿です。</p> <p>この冊子の原本は、私も参加しました「景観計画策定委員会」が 1 年かけて作ったものですが、それはこの冊子のどこにも触れていません。</p> <p>冊子の表紙には「みんなで創ろう 次世代につなぐ 北見の景観」「豊かなみどり、青い空、歴史が織りなす美しいまち」とありますが、これを作るだけでも相当に迷って考えて、非常に良くできていると思っています。</p> <p>私の名前がないから言っているのではなく、これに関わりを持った委員が十何人として、この基礎、原本をほとんど作ったのに、その委員について冊子の中で全く触れていないなどというのは、話にもならないと思います。</p> <p>こんなことのために 1 年もかけてきたなんて、馬鹿げた話があっというまにありません。何のための報告書なのかと思わずにいられません。</p> <p>どうしてこういう報告書として作ったのか、その理由を聞きたいです。</p> <p>この件は、担当者が直接ここに来て、正式な回答をするよう求めます。</p> <p>次に、「景観計画策定委員会」では、シンボルカラーについて明確に書きなさいと言っていたはずですが、冊子の中のどこにも触れていません。</p> <p>シンボルカラーについては「検討します」と言っていたはずですし、書きなさいと言ったときには「書きます」と返答していたはずですが、どこにも書かれていません。</p> <p>こちらについても、担当者がここに来て、きちんと回答することを求めます。</p>
事務局	<p>これまでの経過としましては、水口委員が委員になられておりました「景観計画策定委員会」でたたき台を作成したのが始まりで、それから 59 ページにあります「景観審議会」が平成 26 年 10 月 10 日に誕生しまして、「景観計画策定委員会」で煮詰めてきた原案を諮ってきました。</p> <p>第 1 回目の景観審議会の中で北見市から諮問させていただいて、その原案に基づいて 12 月にパブリックコメントを実施、1 月に各自治区で市民説明会を開催、第 2 回目の景観審議会が 2 月に開催されて「景観計画」が承認されたという流れになっています。</p> <p>水口委員から要望いただきました経過への回答について、またシンボルカラーへの回答については、都市建設部に伝えさせていただきます。</p>
岡村会長	<p>他に質疑はございませんか。</p>

事務局	<p>それでは「北見市景観計画」につきましては、以上で終わります。 そのほか、事務局から何かありますか。</p> <p>資料はありませんが、1点ご報告がございます。 端野自治区推薦の、公共施設マネジメント基本計画策定委員会の委員についてご報告いたします。 前回のまちづくり協議会で、端野まちづくり協議会から岡村会長を委員として推薦させていただいたところですが、委員構成の枠として一般公募枠がありました。 一般公募をかけましたが、応募がありませんでしたので、端野自治区からの推薦ということで、4月2日付で総務部より依頼がありました。 端野自治区としましては、青年団活動や社会教育、公共施設にも熟知されております、川向の中島英樹さんを4月8日付で推薦させていただきました。 また、全体の委員構成としましては、端野町自治連絡会より自治連絡会長であります大友三明さんと、社会教育委員の枠として、端野まちづくり協議会の委員であります小田大典さんも委員として選出されておりますので、ご報告させていただきます。 事務局からは以上です。</p>
岡村会長	<p>ただいま報告がありましたことについて、何かご質問ございますか。 無いようですので、本日の議題はすべてを終了しました。 その他として、委員のみなさんから何かありませんか。</p>
各委員	<p>--- なし ---</p>
岡村会長	<p>最後に事務局から何かありませんか。</p>
事務局	<p>次回の協議会でありますが、今回のまちづくりパワー支援補助金対象事業で順位4位となりました「ひと粒のいのちの会」より、まちづくりパワー支援補助金を2千円減額となっても事業実施できるという回答がありましたら、再募集を行いませんので、7月の月上旬を目途に開催したいと考えております。</p>
岡村会長	<p>それでは以上をもちまして、第1回端野まちづくり協議会を終了いたします。 最後に山内副会長から挨拶をいただきます。</p>
山内副会長	<p>本日は慎重な審議をありがとうございました。 私も初めてまちづくりパワー支援補助金の審議に参加したことで、委員となって丸1年の活動が終わったことになり、ようやく1年間の流れが理解できました。 今年は農作業が思ったより早く始まりまして、始まってみるともう最盛期です。 雪もなくなってみなさんも活動の幅が広がることと思いますので、事故や</p>

岡 村 会 長

怪我にご用心ください。

本日は大変お疲れ様でした。

以上で終了いたします。

お疲れ様でした。

--- 午後 8 時 55 分 終了 ---